



平成26年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月9日

上場会社名 株式会社くろがね工作所 上場取引所 東
コード番号 7997 URL <http://www.kurogane-kks.co.jp>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 神足 泰弘
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 神足 尚孝 (TEL) 06(6538)1010
四半期報告書提出予定日 平成26年4月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年11月期第1四半期の連結業績(平成25年12月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
26年11月期第1四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第1四半期	2,414	1.3	35	9.0	20	40.3	20	17.2

(注) 包括利益 26年11月期第1四半期 △17百万円(-%) 25年11月期第1四半期 90百万円(△34.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
26年11月期第1四半期	円 銭 1 22	円 銭 —
25年11月期第1四半期	1 04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
26年11月期第1四半期	百万円 11,396	百万円 3,913	% 34.2
25年11月期	11,434	3,931	34.3

(参考) 自己資本 26年11月期第1四半期 3,901百万円 25年11月期 3,920百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年11月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 0 00
26年11月期	—	—	—	—	—
26年11月期(予想)	—	—	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年11月期の連結業績予想(平成25年12月1日～平成26年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
第2四半期(累計) 通期	百万円 5,400 10,700	% 1.1 3.9	百万円 140 230	% 7.5 42.4	百万円 110 160	% 26.8 85.5	百万円 100 150	% 14.6 43.9	円 銭 5 87 8 80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年11月期 1Q	18,571,139 株	25年11月期	18,571,139 株
26年11月期 1Q	1,531,964 株	25年11月期	1,531,575 株
26年11月期 1Q	17,039,467 株	25年11月期 1Q	17,040,871 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の推進による経済政策や日銀による金融緩和政策効果により、景気は緩やかな回復基調が期待されるものの、企業の設備投資や長期にわたる個人消費の抑制など依然として厳しい状況下で推移いたしました。

このような経営環境下で当社グループは、提案セールスを積極的に推進するとともに、設備投資需要の拡大に対処するための営業の体制の強化をはかつてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,414百万円（前年同四半期比1.3%増）、営業利益は35百万円（前年同四半期比9.0%増）、経常利益は20百万円（前年同四半期比40.3%増）、四半期純利益は20百万円（前年同四半期比17.2%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(家具関連)

オフィス家具市場においては、外資等を含む金融機関の統廃合、移転案件等の受注に積極的に努力しましたが受注競争は依然厳しい状況となりました。

家庭用家具市場においては、新製品の投入や新販売チャネルの開拓により積極的に営業展開を行いました。

その結果、家具関連の売上高は1,568百万円（前年同四半期比5.2%増）、セグメント利益（営業利益）は7百万円（前年同四半期比78.8%減）となりました。

(建築付帯設備機器)

建築付帯設備他部門においては、当社の主力商品である懸垂式引戸「アキュドアユニット」は、病院の統廃合リニューアル案件、高齢者施設向けに積極的に営業展開し、高い評価を受け、受注は順調に推移しました。

クリーン機器他設備部門においては病院、研究施設向けにクリーン設備機器等の提案営業を積極的に推進しました。

その結果、建築付帯設備機器の売上高は845百万円（前年同四半期比5.2%減）、セグメント利益（営業利益）は92百万円（前年同四半期比57.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況について

(資産)

当第1四半期連結会計期間の総資産は11,396百万円となり、前連結会計年度末に比べて38百万円減少いたしました。この主な要因は、たな卸資産が273百万円増加し、現金及び預金が190百万円、受取手形及び売掛金が86百万円、投資有価証券が64百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間の負債は7,482百万円となり、前連結会計年度末に比べて20百万円減少いたしました。この主な要因は、長短借入金が177百万円増加し、支払手形及び買掛金が189百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間の純資産は3,913百万円となり、前連結会計年度末に比べて18百万円減少いたしました。この主な要因は利益剰余金が20百万円増加し、その他有価証券評価差額金が38百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績及び今後の見通しを勘案した結果、現時点では平成26年1月17日に公表しました業績予想からの変更はありません。

上記の予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績は、今後の経済情勢など様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,280,687	1,090,339
受取手形及び売掛金	2,150,790	2,064,030
商品及び製品	781,945	829,363
仕掛品	1,116,087	1,328,803
原材料及び貯蔵品	200,123	213,774
その他	96,388	79,487
貸倒引当金	△6,536	△4,239
流動資産合計	5,619,485	5,601,559
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,716,654	1,692,565
土地	2,375,281	2,375,281
その他（純額）	270,259	335,876
有形固定資産合計	4,362,195	4,403,723
無形固定資産	63,091	58,620
投資その他の資産		
投資有価証券	1,229,476	1,165,355
その他	176,078	182,289
貸倒引当金	△15,352	△15,352
投資その他の資産合計	1,390,203	1,332,293
固定資産合計	5,815,490	5,794,636
資産合計	11,434,976	11,396,195
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,996,572	1,807,069
短期借入金	1,274,500	1,373,600
1年内返済予定の長期借入金	951,313	980,595
未払法人税等	31,465	9,359
賞与引当金	—	34,207
その他	770,660	771,010
流動負債合計	5,024,512	4,975,843
固定負債		
長期借入金	1,431,195	1,480,011
リース債務	144,880	152,854
退職給付引当金	323,658	339,150
役員退職慰労引当金	10,438	10,438
再評価に係る繰延税金負債	411,890	411,890
その他	157,065	112,792
固定負債合計	2,479,128	2,507,136
負債合計	7,503,640	7,482,980

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,998,456	2,998,456
利益剰余金	200,445	221,230
自己株式	△157,298	△157,353
株主資本合計	3,041,603	3,062,333
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	163,630	125,455
繰延ヘッジ損益	549	△449
土地再評価差額金	714,477	714,477
その他の包括利益累計額合計	878,656	839,482
少数株主持分	11,075	11,399
純資産合計	3,931,335	3,913,215
負債純資産合計	11,434,976	11,396,195

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年12月1日 至 平成25年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年12月1日 至 平成26年2月28日)
売上高	2,382,865	2,414,095
売上原価	1,877,142	1,878,679
売上総利益	505,723	535,415
販売費及び一般管理費	472,759	499,476
営業利益	32,963	35,939
営業外収益		
受取利息	11	44
受取配当金	4,586	4,770
持分法による投資利益	151	1,855
仕入割引	3,807	3,829
その他	1,921	811
営業外収益合計	10,477	11,312
営業外費用		
支払利息	19,987	19,710
その他	8,737	6,892
営業外費用合計	28,724	26,602
経常利益	14,716	20,649
特別利益		
投資有価証券売却益	8,477	7,180
特別利益合計	8,477	7,180
特別損失		
固定資産除却損	—	463
特別損失合計	—	463
税金等調整前四半期純利益	23,193	27,365
法人税、住民税及び事業税	5,313	5,511
法人税等調整額	△3	△5
法人税等合計	5,309	5,506
少数株主損益調整前四半期純利益	17,883	21,859
少数株主利益	144	1,073
四半期純利益	17,738	20,785

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年12月1日 至 平成25年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年12月1日 至 平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	17,883	21,859
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	70,773	△38,308
繰延ヘッジ損益	1,267	△999
持分法適用会社に対する持分相当額	117	133
その他の包括利益合計	72,157	△39,174
四半期包括利益	90,041	△17,315
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	89,896	△18,389
少数株主に係る四半期包括利益	144	1,073

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年12月1日 至 平成25年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	家具関連	建築付帯 設備機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,491,006	891,859	2,382,865	—	2,382,865
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—
計	1,491,006	891,859	2,382,865	—	2,382,865
セグメント利益	34,965	59,109	94,074	△61,110	32,963

(注) 1 セグメント利益の調整額△61,110千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年12月1日 至 平成26年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	家具関連	建築付帯 設備機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,568,565	845,530	2,414,095	—	2,414,095
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—
計	1,568,565	845,530	2,414,095	—	2,414,095
セグメント利益	7,429	92,915	100,344	△64,404	35,939

(注) 1 セグメント利益の調整額△64,404千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。